

がん検診受診率(国民生活基礎調査)

資料 1 6-(2)

胃がん 受診率(%) 40歳以上/過去2年間 (2019年)	男女計	同順位	男性	同順位	女性	同順位
全国	45.3		50.2		41.0	
最良県	61.3	山形	64.9	山形	58.2	山形
沖縄県	44.2	3 3 位	46.0	4 1 位	42.6	2 2 位

乳がん 受診率(%) 40歳以上/過去2年間 (2019年)	女性	同順位
全国	37.4	
最良県	50.8	宮城
沖縄県	42.9	5 位

大腸がん 受診率(%) 40歳以上/過去1年間 (2019年)	男女計	同順位	男性	同順位	女性	同順位
全国	41.2		45.2		37.6	
最良県	56.0	山形	59.4	山形	53.0	山形
沖縄県	36.5	3 8 位	38.2	4 5 位	34.9	3 6 位

乳がん 受診率(%) 40歳以上/過去2年間 (2019年)	女性	同順位
全国	35.8	
最良県	46.5	山形
沖縄県	41.8	3 位

肺がん 受診率(%) 40歳以上/過去1年間 (2019年)	男女計	同順位	男性	同順位	女性	同順位
全国	45.8		50.1		42.0	
最良県	62.2	山形	65.8	山形	59.0	山形
沖縄県	43.2	3 6 位	45.5	4 0	41.2	3 3 位

国民生活基礎調査について

1. 目的

- 保健、医療、福祉、年金、所得など国民生活の基礎的な事柄について調査すること
- 1986年から厚生労働省が毎年実施
- がん検診受診状況および喫煙状況に関する質問は、国民生活基礎調査の健康票の一部として、2001年から3年に1度調査

2. 対象

- 国勢調査区から層化無作為抽出した地区内の、すべての世帯および世帯員
- がん検診受診状況に関する質問および喫煙に関する質問項目は20歳以上の世帯員（いずれも入院者を除く）を対象

3. 調査方法

- あらかじめ調査員が配布した調査票に世帯員が自ら記入し、後日、調査員が回収

4. 留意点

- 集計対象は、回収された集計可能な調査票のみであるため、調査結果に偏りが生じる可能性がある
- 調査結果は対象者の回答に基づくため、対象者の記憶違いなどによる誤差が含まれる
- 都道府県によっては対象者数が少ないため、調査結果が不安定になることがある